



※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）—、除外 一社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	6,252,004株	2023年3月期	6,252,004株
② 期末自己株式数	2024年3月期	143,526株	2023年3月期	143,526株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	6,108,478株	2023年3月期	6,108,478株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	7,281	20.1	3	—	60	—	△60	—
2023年3月期	6,064	34.6	△418	—	△195	—	△294	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	△9.91	—
2023年3月期	△48.21	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	6,166	3,119	50.6	510.65
2023年3月期	6,343	3,199	50.4	523.25

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,119百万円 2023年3月期 3,196百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想につきましては、現時点では適正かつ合理的に数値で示すことが困難な状況であるため記載しておりません。今後の見通しにつきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(1)当期の経営成績の概況②今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(連結損益計算書) .....	6
(連結包括利益計算書) .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ① 当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する各種制限緩和により、景気は緩やかに回復の兆しがみられました。一方で、東欧情勢をはじめとする地政学リスク、円安の影響による原材料コストの上昇もあり、依然として経済は先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、新規出店及び撤退による収益向上を進めてまいりました。また、カフェ・喫茶業態においては、秋季限定商品「和栗のマロンドリンク」、冬季限定商品「チョコではなく“カカオ”香るカカオオーレ」、春季限定商品「いちごミルク」の発売、喫茶室ルノアール業態においては、アルコールメニューの再開、ミヤマ珈琲業態においては、サクマ製菓株式会社様の人気商品「いちごみるくキャンディ」とコラボレーションした「キャンディグリッター煌めく“ふわとろシフォン”」を発売いたしました。さらに、人員配置の効率化等、各種経費削減にも継続して努めてまいりました。

今後も、更にお客様に求められる価値観を提供し続けることが出来るよう、より高品質の商品やホスピタリティあふれるサービスの提供に努めてまいります。

店舗数につきましては、2023年5月シャトレーゼ小金井東町店、7月シャトレーゼ蒲田サンライズ店、9月銀座2丁目ガス灯通り店、11月東京駅八重洲さくら通り店、12月池袋西武前店、2024年3月ナカノサウステラ店を新規オープンし、2023年6月カフェ・ルノアール御徒町春日通り店、カフェ・ルノアール秋葉原昭和通り口店を業態変更し、御徒町春日通り店、秋葉原昭和通り口店としてオープンいたしました。2023年4月代々木西口駅前店、5月新宿小滝橋通り店、銀座松屋通り店、7月神田南口駅前店、10月新有楽町ビル店、11月大船店、BAKERY HINATA相武台店、2024年3月BAKERY HINATA大宮大成町店を閉店いたしましたので、100店舗となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は7,351百万円(前年同期比1,226百万円増)、営業利益は15百万円(前年同期は営業損失414百万円)、経常利益は68百万円(前年同期は経常損失190百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失は59百万円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失293百万円)となりました。

#### ② 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、指定感染症レベルの引き下げ以降、消費動向は全体的に回復傾向にあり、売上高も徐々に回復していくものと想定しております。一方で、原材料費の高止まりや人材確保難、物流の2024年問題等、外食産業を取り巻く厳しい環境に変化はないといえます。このような環境の中、お客様に喜ばれるさまざまな施策を講じ企業価値の拡大を実現していく所存です。

次期業績予想につきましては、売上高7,753百万円、営業利益227百万円、経常利益284百万円、親会社株主に帰属する当期純利益276百万円を見込んでおります。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産は、6,258百万円となり前連結会計年度末に比べ170百万円減少となりました。これは主に、売掛金が37百万円、繰延税金資産が41百万円増加したものの、現金及び預金が300百万円減少したことによるものであります。

負債は3,054百万円となり前連結会計年度末に比べ92百万円減少となりました。これは主に、短期借入金が44百万円、リース債務(固定)が63百万円減少したことによるものであります。

また、純資産は3,203百万円となり前連結会計年度末に比べ77百万円減少となりました。これは主に、利益剰余金が77百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は50.5%(前連結会計年度末は50.3%)となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、2,287百万円となり前連結会計年度末に比べ300百万円減少いたしました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは316百万円の収入(前年同期は34百万円の支出)となりました。これは主に、減損損失が153百万円、減価償却費が189百万円あったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは454百万円の支出(前年同期は357百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が409百万円あったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは162百万円の支出(前年同期は141百万円の支出)となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出が80百万円、リース債務の返済による支出が62百万円あったことによるものであります。

## (キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	82.3	53.4	51.7	50.3	50.5
時価ベースの自己資本比率(%)	73.8	82.6	72.3	79.3	87.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.2	—	6.1	—	7.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	974.7	—	22.9	—	20.4

(注) 1. 各指標の計算式は以下のとおりであります。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により計算しております。

4. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を使用しております。

5. 有利子負債は、連結貸借対照表上に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としており、また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

6. 2021年3月期及び2023年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内株主、取引先等であり、海外での活動がないことから、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向を踏まえ、国際会計基準の適用について検討をすすめていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,588,073	2,287,355
売掛金	178,604	215,732
商品	28,277	28,092
その他	178,512	212,671
貸倒引当金	—	△25,175
流動資産合計	2,973,468	2,718,676
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,231,899	3,285,452
減価償却累計額	△2,382,121	△2,290,465
建物(純額)	849,777	994,987
工具、器具及び備品	352,455	334,272
減価償却累計額	△293,364	△288,576
工具、器具及び備品(純額)	59,091	45,695
土地	516,039	516,039
リース資産	279,987	279,987
減価償却累計額	△115,708	△172,037
リース資産(純額)	164,278	107,949
その他	3,869	5,041
減価償却累計額	△3,869	△5,041
その他(純額)	0	0
建設仮勘定	24,695	7,095
有形固定資産合計	1,613,883	1,671,767
無形固定資産		
ソフトウェア	9,311	9,400
無形固定資産合計	9,311	9,400
投資その他の資産		
投資有価証券	90,637	92,508
長期貸付金	51,187	35,969
敷金及び保証金	1,458,680	1,444,887
長期預金	100,000	100,000
繰延税金資産	64,263	105,864
その他	66,770	78,993
投資その他の資産合計	1,831,539	1,858,222
固定資産合計	3,454,733	3,539,390
資産合計	6,428,202	6,258,066

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	104,733	115,606
短期借入金	1,680,000	1,635,400
リース債務	62,224	63,035
未払法人税等	20,977	25,508
賞与引当金	25,640	46,690
株主優待引当金	20,692	20,184
その他	332,142	328,190
流動負債合計	2,246,410	2,234,616
固定負債		
長期借入金	500,000	464,600
リース債務	121,468	58,432
役員退職慰労引当金	99,632	115,697
退職給付に係る負債	162,998	164,280
その他	17,013	17,013
固定負債合計	901,112	820,024
負債合計	3,147,522	3,054,640
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,735,459	1,735,459
利益剰余金	1,520,571	1,443,108
自己株式	△111,095	△111,095
株主資本合計	3,244,935	3,167,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10,983	△9,106
その他の包括利益累計額合計	△10,983	△9,106
新株予約権	3,040	—
非支配株主持分	43,687	45,060
純資産合計	3,280,679	3,203,426
負債純資産合計	6,428,202	6,258,066

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	6,124,249	7,351,091
売上原価	990,492	1,406,142
売上総利益	5,133,756	5,944,949
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	2,113,708	2,294,112
賃借料	1,816,754	1,816,777
その他	1,617,994	1,818,306
販売費及び一般管理費合計	5,548,456	5,929,197
営業利益又は営業損失(△)	△414,699	15,752
営業外収益		
受取利息	1,632	1,556
受取配当金	12	14
受取家賃	39,647	41,183
受取保険料	340	3,455
助成金収入	178,042	—
協賛金収入	25,225	25,625
その他	6,173	8,525
営業外収益合計	251,074	80,360
営業外費用		
支払利息	16,543	15,359
撤去費用	471	620
不動産賃貸費用	5,702	6,347
保険解約損	3,445	—
店舗閉鎖損失	—	3,520
その他	965	1,395
営業外費用合計	27,127	27,243
経常利益又は経常損失(△)	△190,753	68,869
特別利益		
受取補償金	—	47,407
役員退職慰労引当金戻入額	46,575	—
特別利益合計	46,575	47,407
特別損失		
固定資産廃棄損	5,188	2,718
減損損失	147,597	153,589
貸倒引当金繰入額	—	25,175
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	5,612
特別損失合計	152,786	187,095
税金等調整前当期純損失(△)	△296,964	△70,819
法人税、住民税及び事業税	22,274	26,236
法人税等調整額	△28,011	△41,594
法人税等合計	△5,737	△15,358
当期純損失(△)	△291,226	△55,460
非支配株主に帰属する当期純利益	2,304	3,677
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△293,531	△59,138



## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純損失 (△)	△291,226	△55,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,435	1,877
その他の包括利益合計	△3,435	1,877
包括利益	△294,662	△53,583
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△296,967	△57,261
非支配株主に係る包括利益	2,304	3,677

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,735,459	1,832,429	△111,095	3,556,793
当期変動額					
剰余金の配当			△18,325		△18,325
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△293,531		△293,531
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△311,857	—	△311,857
当期末残高	100,000	1,735,459	1,520,571	△111,095	3,244,935

	その他の包括利益 累計額	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金			
当期首残高	△7,547	3,840	42,707	3,595,792
当期変動額				
剰余金の配当				△18,325
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)				△293,531
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△3,435	△800	979	△3,255
当期変動額合計	△3,435	△800	979	△315,113
当期末残高	△10,983	3,040	43,687	3,280,679

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,735,459	1,520,571	△111,095	3,244,935
当期変動額					
剰余金の配当			△18,325		△18,325
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△59,138		△59,138
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△77,463	—	△77,463
当期末残高	100,000	1,735,459	1,443,108	△111,095	3,167,472

	その他の包括利益 累計額	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金			
当期首残高	△10,983	3,040	43,687	3,280,679
当期変動額				
剰余金の配当				△18,325
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)				△59,138
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	1,877	△3,040	1,373	210
当期変動額合計	1,877	△3,040	1,373	△77,253
当期末残高	△9,106	—	45,060	3,203,426

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純損失 (△)	△296,964	△70,819
減価償却費	182,484	189,971
減損損失	147,597	153,589
長期前払費用償却額	19,802	21,034
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	25,175
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△29,165	16,065
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△29,350	21,050
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△559	△507
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,449	1,282
受取利息及び受取配当金	△1,644	△1,570
支払利息	16,543	15,359
固定資産廃棄損	5,188	2,718
受取補償金	—	△47,407
助成金収入	△178,042	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△66,737	△37,127
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,936	184
仕入債務の増減額 (△は減少)	35,012	10,872
未払消費税等の増減額 (△は減少)	25,491	△15,369
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△5,176	△8,278
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△24,777	35,974
その他	35,879	△6,875
小計	△169,907	305,321
利息及び配当金の受取額	766	763
利息の支払額	△16,736	△15,478
補償金の受取額	—	47,407
助成金の受取額	178,042	—
法人税等の支払額	△26,536	△21,790
営業活動によるキャッシュ・フロー	△34,370	316,223
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期貸付金の回収による収入	5,350	5,350
有形固定資産の取得による支出	△309,677	△409,571
敷金及び保証金の差入による支出	△46,797	△119,502
敷金及び保証金の回収による収入	18,003	92,002
その他	△24,067	△22,336
投資活動によるキャッシュ・フロー	△357,189	△454,057
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	200,000	—
短期借入金の返済による支出	△260,000	△80,000
リース債務の返済による支出	△61,424	△62,224
配当金の支払額	△18,423	△18,355
非支配株主への配当金の支払額	△1,325	△2,304
財務活動によるキャッシュ・フロー	△141,173	△162,883
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△532,733	△300,718
現金及び現金同等物の期首残高	3,120,807	2,588,073
現金及び現金同等物の期末残高	2,588,073	2,287,355

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループは、喫茶等事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	529円42銭	1株当たり純資産額	517円05銭
1株当たり当期純損失金額	△48円05銭	1株当たり当期純損失金額	△9円68銭
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	—	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	—

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失のため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり 当期純損失金額		
親会社株主に帰属する当期純損失 金額(△)(千円)	△293,531	△59,138
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純損失金額(△)(千円)	△293,531	△59,138
期中平均株式数(株)	6,108,478	6,108,478
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	—
(うち新株予約権)	(—)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式 調整後1株当たり当期純利益の算定に 含めなかった潜在株式の概要	2016年6月28日定時株主総会 決議ストックオプション 新株予約権 380個 普通株式 38,000株	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。